

周辺の緑と清流・青空のおりなす

によどのの景色



仁淀川相生浄化施設

国土交通省 高知河川国道事務所



施設の概要

沈殿水路諸元

水路数	5槽
水路寸法	B:3m×H:2m×L:50m(標準水槽)
浄化流量	0.54m³/s
堆積容量	250m³(標準水槽)

脱水施設諸元

脱水機型式	スクリープレス式
スクリー部全長	3m
脱水能力	96.4kg-DS/h(乾燥重量/時)
日当り処理量	75m³以上
付帯機器	堆積物貯留槽 ロータリー式汚泥スクリーン 凝集剤反応槽 ほか



沈殿水路(地下下)
※着色部分の地下に水路が埋設



脱水施設建屋



沈殿水路内



脱水機



国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

〒760-8023 高知県高知市六泉寺町96番地7

TEL 088-833-0111(代)

URL <http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/>

平成 23 年 3 月

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

事業の概要

清流ルネッサンスII

仁淀川は、透明度の高い極めてきれいな水質の河川です。しかし、いの町付近で合流する相生川の水は白濁しており、合流点より下流では、白濁水の流下と汚濁物の堆積など、水質・景観上の問題が顕在化しています。

このような状況を受け、平成13年度に、仁淀川、相生川は、「第二期水環境改善緊急行動計画(清流ルネッサンスII)」に選定され、水質改善目標の達成に向けた取り組みを進めてきました。この計画に基づき、国、いの町、高知県、地域住民(製紙工業会等)の連携により事業を行っています。

水質改善目標

白濁感の解消並びに透明度の改善、良好な景観の維持
 ・膝までの水深で河床が見える程度(白濁感を感じない)
 →目標水質:SS10mg/L以下
 (年平均値、仁淀川・相生川合流点)

目標達成のための施策

- 河川事業：沈殿方式水質浄化施設の設置 (仁淀川相生浄化施設)
- 下水道事業：下水道事業の推進、下水道接続率の向上
- その他施策：事業系負荷の削減(排水処理施設の設置)、河川清掃・啓発運動

仁淀川相生浄化施設

仁淀川の高水敷に沈殿水路方式による水質浄化施設を設置して流水の浄化を行うものです。

沈殿水路に相生川からの水を流入し、水路内に浮遊物を沈殿・堆積させ、うわ水を流下させることにより浄化します。

将来水質SS18.3mg/L→目標水質SS10mg/Lに浄化



事業経緯

平成13年度	清流ルネッサンスII選定
平成15年度	検討部会、協議会により、緊急行動計画書策定
平成18年度	現地工事(沈殿水路)開始
平成22年度	沈殿水路、脱水施設完了 完成までに12回の検討部会と7回の協議会を実施

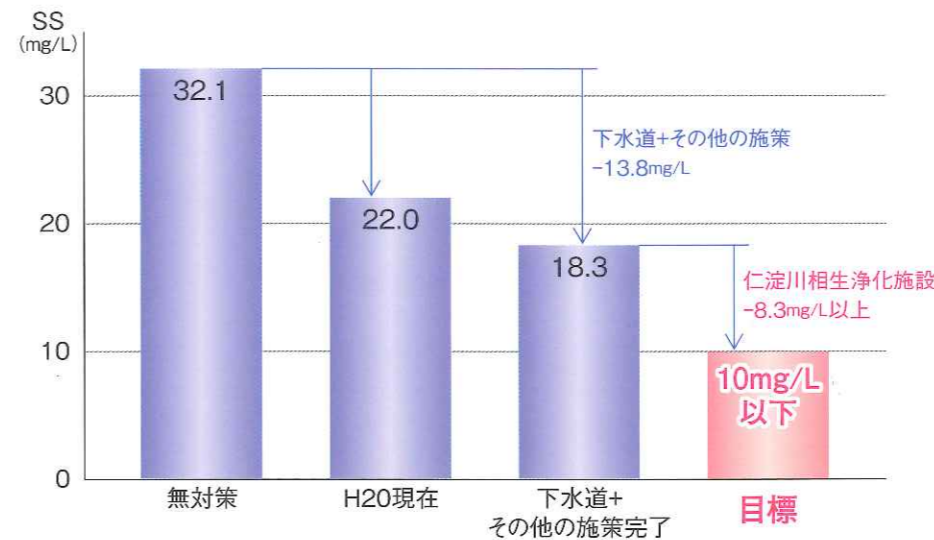


河川清掃活動

仁淀川相生浄化施設平面図



事業による効果



「SS」とは
 浮遊物質(またはその量)のこと。
 水中に浮遊している直径2mm以下の粒子状物質のこと。

無対策時はSS 32.1mg/Lですが、下水道・その他の施策が進み、H20年度にはSS 22.0mg/Lまで低減されています。下水道・その他の施策が全て完了すると、さらにSS 18.3mg/Lまで低減されます。残りSS 8.3mg/Lを仁淀川相生浄化施設にて低減し、目標を達成します。

堆積物処理作業概要

仁淀川河川敷の沈殿水路に堆積させた沈殿物を、いの町公共下水道終末処理場に設置した脱水施設にて処理します。

